



URBAN DESIGN

未来につなぐ 都市デザイン

定員
50名

参加費
無料

～日本を代表するデベロッパーの港区再開発ビジョンとは～

開催日

2024 **9.24** TUE

13:30～17:30 [受付]
13:00～

会場

港区立産業振興センター
札の辻スクエア 11階 ホール小

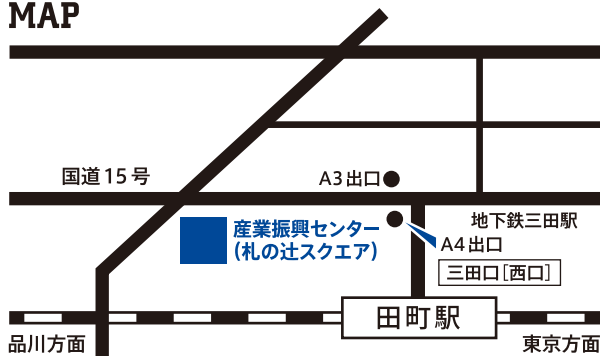
【申込方法】

QRコード、港区立産業振興センター HP のイベントページ
からお申込みいただけます。

※事前申し込み



MAP



アクセス

- JR田町駅三田口(西口)から 徒歩4分
- 都営三田線・浅草線三田駅
A3 出口から 徒歩4分または、A4 出口から徒歩3分

未来につなぐ 都市デザイン

URBAN
DESIGN



～日本を代表するデベロッパーの港区再開発ビジョンとは～

日本のビジネスの中心であり、また国際都市でもある港区。各所で大規模な再開発プロジェクトが進行しており、今後も都市の進化が期待されています。今回のセミナーでは芝浦工業大学 作山 康 教授をお招きし、持続可能な都市デザインについてご講演いただきます。また実際に港区再開発を行っている日本を代表するデベロッパー 3 社に開発事例をご紹介します。パネルディスカッションでは日本国内だけでなく、国際的にも重要な位置づけを持つ港区の未来について、各社の見解や開発のビジョンについて意見交換していきます。港区再開発における最新の動向と未来のための都市デザインについて知る絶好の機会です！

PROGRAM

13:30~13:35 オープニング

13:35~14:05 講演〔1〕「サステナブルな都市デザイン」



芝浦工業大学 システム理工学部 環境システム学科

作山 康 教授

民間都市計画プランナーとして(1983-2010)、各地の都市計画の調査・計画・設計等を経験。横須賀海辺ニュータウン、秋葉原駅周辺土地地区画整理事業、柏の葉国際キャンパスタウン、日立駅周辺整備など多数。広域的な都市計画から、ワークショップによる公園計画・設計・マネジメント企画などの虫の眼都市計画まで、実践的な都市計画を立案・実施してきた。大学教員となつてからは、大学と地域の連携を推進し2014年から上尾市UR原市団地にサテライトラボを開設し、高齢社会対応まちづくり、地域連携多世代交流、ウェルビーイングまちづくりなどの課題解決のための各種実証実験を行っている。

14:05~14:25 講演〔2〕「BLUE FRONT SHIBAURA」～野村不動産が始める街づくり～



野村不動産株式会社 芝浦プロジェクト本部 芝浦プロジェクト事業部 事業部長

長谷川 徹 氏

2017年野村不動産中途入社。前職では外資建築設計会社にて中国、アメリカなどで複合施設、豪華客船などの設計業務に携わる。野村不動産入社後は芝浦プロジェクトを担当、全体の事業管理、全用途の商品企画の取りまとめを行う。

14:35~14:55 講演〔3〕「東京の国際都市間競争力の向上を目指して」～30年超の歳月をかけ開業した麻布台ヒルズ～



森ビル株式会社 都市開発本部 開発事業部 開発2部 部長

高池 義方 氏

2000年森ビル株式会社入社後、設計部(建築設計)にて六本木ヒルズレジデンスの設計監理に従事。竣工後、平河町森タワーの基本計画から基本設計を担当し、2006年に都市開発本部へ異動。アークヒルズ近傍の共同事業を担当するとともに、2008年より虎ノ門・麻布台計画(現麻布台ヒルズ)を担当。主に大規模法人権利者との計画調整や事業全体の取りまとめを行う。

14:55~15:15 講演〔4〕「TAKANAWA GATEWAY CITY」～100年先の心豊かな暮らしのための実験場～



東日本旅客鉄道株式会社 マーケティング本部 品川ユニットリーダー

河合 秀智 氏

1993年東日本旅客鉄道入社。新宿駅、東京駅の周辺開発や上野、立川、大宮、品川他の駅における抜本的な機能再構築(ステーションルネッサンス)等の計画・投資判断業務、鉄道建築部門等を歴任後、2023年より現職にて高輪・品川エリアの開発を担当。

15:25~16:25 パネルディスカッション【港区の未来の都市デザイン、港区再開発の課題と展望】

16:25~17:25 ネットワーキング

17:25~17:30 クロージング



港区立産業振興センター

港区立産業振興センター 総合受付 TEL.03-6435-0601

[総合受付における施設利用申込対応時間] 月～土曜日(祝日も開館) 9:00～21:00まで/日曜日 9:00～16:30まで
港区立産業振興センター指定管理者: みなと・キャンパス・リログループ内